

市町村教育委員会関係者、および、
小学校・中学校英語科先生対象

TOEFL Primary® Step 1

模擬テスト×ロイロノートの授業実践

～英語運用能力の向上を目指す授業デザインと分析シートの活用～

京都教育大学附属京都小中学校 英語科主任
ETS公認TOEFL Primary® / TOEFL Junior®トレーナー
メタメトリックス公認レクサイルエドゥケーター
一般社団法人国際教育英語試験協会アドバイザー
今西 竜也



授業支援クラウド
『ロイロノート・スクール』

非売品データ版
『TOEFL Primary® Tests Step 1 模擬テスト』

目次

1. はじめに	p.2
2. ロイロノートで模擬テストを活用するメリット	p.3
2.1. 教員の立場から～ロイロノートを利用した授業での活用～ . . .	p.3
2.2. 児童・生徒の立場から～ロイロノートを利用した個別学習方法～	p.3
2.3. TOEFL Primary® Step 1本試験の特徴から	p.3
2.4. 熟達度テスト：TOEFL Primary® Step 1 の特徴から ～どんな英語力が求められているのか～ . . .	p.4
3. 本試験の前と後に利用するメリット	p.5
3.1. 本試験前に利用するメリット	p.5
3.2. 本試験後に利用するメリット	p.5
3.3. 「TOEFL Primary® Step 1分析シート」の利用	p.5
4. おわりに	p.7
◆ロイロノートで模擬テストを実施する(操作方法)	p.8

著者紹介

今西 竜也

所 属: 京都教育大学附属京都小中学校 英語科主任

学 歴: 京都教育大学大学院教育学研究科修了

在 籍: 京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程、英語教育の研究

編集協力: 三省堂 クラウンジュニア

資 格: ETS公認TOEFL Primary® /TOEFL Junior®トレーナー

メタメトリックス公認レクサイルエデュケーター

1. はじめに

英語の力を、本当に使えるものとするには、学び方や教え方に新しい視点が必要です。現在、閣議決定されている教育振興基本計画では、2027年までに中学3年生でCEFR A1以上を60%、高校3年生でCEFR A2以上を60%とする目標が立てられています。CEFRは文法や単語の知識ではなく、「学習者が現実世界でどの程度言語を使えるか」を評価しています。つまり覚えている単語の数や、文法問題を正答することではなく、「英語を使って何ができるか」という視点なのです。

しかし学校現場では、児童・生徒がどの程度英語を使えるようになっているのかを把握することは容易ではありません。定期テストでは單元ごとの理解度は測れますが、学年や学校を越えて共通の尺度で英語力を捉えることは難しく、また英語を実際に使う力との関係も必ずしも明確ではありません。

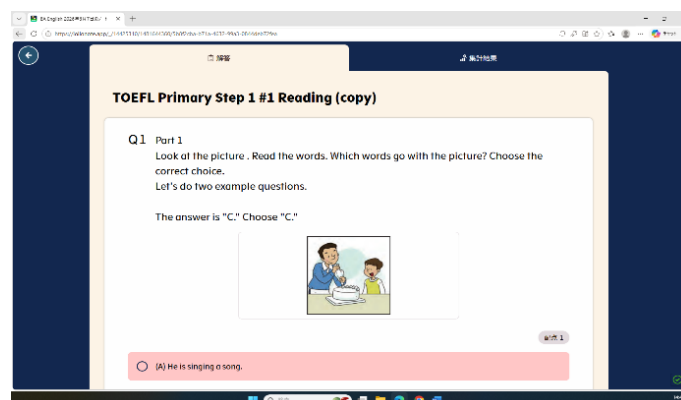
さらに、児童・生徒一人ひとりの英語学習経験や学習量には大きな差があります。同じ授業を受けていても、英語に触れる機会や得意・不得意は異なります。そのため、一斉指導だけでは学習者の実態を十分に把握し、個別に支援することが難しい場面もあります。

このような状況の中で、児童・生徒の英語



運用能力を客観的に把握し、その後の学習や指導に生かしていくためのツールとして TOEFL Primary® / TOEFL Junior®は大きな可能性を持っています。特にスコアやCan-Doリストを活用することで、児童・生徒自身が現在の到達点を理解し、次の目標を考えるきっかけにもなります。

本稿では、一般社団法人国際教育英語試験 (GEET/ジート)が提供するTOEFL Primary® Step 1模擬テストを授業支援クラウド『ロイロノート・スクール』と組み合わせて活用する方法を紹介するとともに、児童・生徒の英語力を把握し、今後の学習支援や授業改善につなげるための可能性について考えてみたいと思います。



「TOEFL Primary® Step 1 模擬テスト」 x 「ロイロノート」

2.ロイロノートで模擬テストを活用するメリット

GEETが提供するTOEFL Primary® Step 1の模擬テストは、ロイロノートのテストカードの形式で無償提供されており、ロイロノートを利用している学校であればすぐに模擬テストを行うことができます。

2.1. 教員の立場から～ロイロノートを利用した授業での活用～

TOEFL Primary® Step 1のテストは、リーディングとリスニングがそれぞれ30分ずつです。2回の授業に分けて、テストの解答と振り返りを行うことで、児童・生徒に英問英答の問題に慣れさせることができます。また集計は自動で行われるため、採点する手間がありません。児童・生徒の解けなかったところを把握して指導や授業改善に生かすことができます。

2.2. 児童・生徒の立場から～ロイロノートを利用した個別学習方法～

児童・生徒は英語学習の経験や頻度に差があるため、クラスの一斉授業ではかゆいところに手が届きにくいのではないのでしょうか。また学級や学年全体の解答結果を見たときに、どのような部分に強みがあって、どのような

ことが苦手なのかを把握することができます。GEETが提供する「TOEFL Primary® Step 1 回答分析シート」や「Can-Doリスト」を参照すれば、児童・生徒にとって今必要な内容が見えてきます。その部分の力をサポートしてあげれば、もっともっと英語の力を発揮できるようになります。

2.3. TOEFL Primary® Step 1本試験の特徴から

TOEFL Primary®やTOEFL Junior®の本試験では、問題冊子は回収され持ち帰ることはできません。これはTOEFL®を運営するETSがテスト対策の量ではなく実際の英語運用能力を測るために、過去問の暗記やパターン学習、問題への慣れなど避けるためにしています。つまり問題の内容を非公開にし、毎回同じ基準で英語運用能力を測定できるようになっているのです。

しかしながら、どんな問題を解いたのかわからなければ、どのような指導をしていけばいいのかわかりません。Can-Doリスト以上に詳しく知れば、英語の力を伸ばす糸口が見えてくるはずです。そこで利用できるのが、GEETの提供する模擬テストです。



この模擬テストは初期段階の学習者を対象にした日常生活に必要な指示や学習に関連する文章の理解を問う問題が含まれています。またレクサイル指数(英語の読解能力を示す指数)が0Lから500Lまで(英語母語話者の小1から中3程度)の英語が使われています。本テストの前後にこの模擬テストを解答させてデータを分析すれば、児童・生徒への的確なサポートが可能になります。

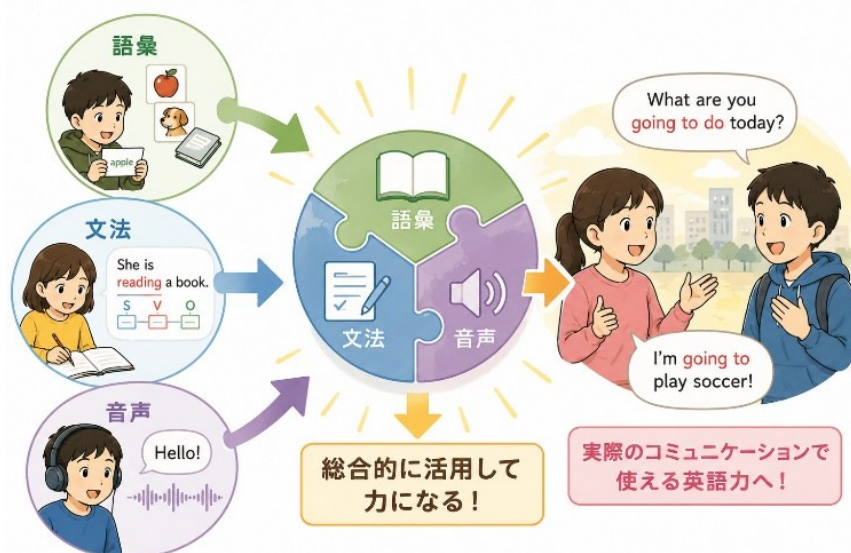
2.4. 熟達度テスト：TOEFL Primary® Step 1の特徴から～どんな英語力が求められているのか～

TOEFL Primary® Step 1は、文法や語彙の知識量そのものではなく、「英語を使って何ができるか」という観点から設計された熟達度テストです。これは現在の教育振興基本計画が目標としているCEFRの考え方とも共通しています。

TOEFL Primary® Step 1の特徴の一つは、実際のコミュニケーション場면을重視していることです。問題には学校生活や友人との会話、教室での指示、手紙やメールなど、児童・生徒が実際に遭遇しそうな場面が多く用いられています。そのため、単なる知識として英語を知っているかではなく、場面の中で内容を理解し、必要な情報を取り出せるかが問われます。また、TOEFL®では語彙、文法、音声を手帳に測るのではなく、それらを総合的に活用して内容を理解する力を測定しています。

例えば、文法の知識があっても文章全体の意味が理解できなければ正答できません。逆に、一つひとつの単語が分からなくても、文脈から意味を推測して内容を理解できれば解答できる問題もあります。リスニング問題では、自然なイントネーションやスピードの英語が用いられています。教科書用に調整された音声ではなく、実際のコミュニケーションに近い英語を理解する力が求められます。また、リーディング問題でも単語単独ではなく、文章全体や前後関係を踏まえて意味を理解することが求められます。

さらに、TOEFL Primary® Step 1は合否で判定するテストではありません。スコアレンジやCan-Doリストによって、現在どのようなことができるのか、次にどのような力を伸ばせばよいのかを確認することができます。つまり、学習者の英語力を選抜するためではなく、成長を支援するための熟達度テストとして位置付けられているのです。このようにTOEFL Primary® Step 1は、学校で学んだ知識の定着だけでなく、実際に英語を理解し活用する力を測ろうとしている点に大きな特徴があります。



3. 本試験の前と後に利用するメリット

本試験の前に模擬テストを受けるか、後に受けるか、どちらにもメリットはありますが、どちらにするかはそれぞれの先生方の意図によるところであります。それぞれのメリットを見てみましょう。

3.1. 本試験前に利用するメリット

一番大きなメリットは、出題形式に慣れることである。指示が英語で出されるので、英語の力はあるのに、何をしたいかわからないといったことが起きれば正しくその児童・生徒の英語の力が図れません。「こんなテストなんだ」「これくらいの時間配分で大丈夫なんだ」と認識して安心感を持って本試験に挑んでもらいたい。また事前に児童・生徒の現状を把握できるので、「こういった表現を授業でたくさん使おう」「この単語は〇年生でやったのに忘れてるな」などと指導におけるコツが見えてきます。

3.2. 本試験後に利用するメリット

本試験後に利用する場合は、本試験よりリラックスして自分の英語の力を振り返りながら問題に挑戦することができます。落ち着いて問題を見ることで、自分の苦手な部分を意識したり、自分の自信を持ったりすることにつながります。

また本試験の結果の原因分析にも役立ちます。ロイロノートの集計で得られたデータと、本試験でのスコアを合わせてみることで、各層のできることや苦手なことが見えてきます。特に、次のステップに上がるために重要な部分を明らかにできるので、個別の支援につながります。

3.3. 「TOEFL Primary® Step 1分析シート」の利用

事前でも事後でも「TOEFL Primary® Step 1分析シート」を活用すれば、どのような

Reading リーディング		全体 正答率 60.3%	正答数別人数と正答率											
			39-35	34-30	29-25	24-20	19-15	14-10	9-5	4-0				
			4	15	25	23	15	4	5	2	①カテゴリー	② 重要な語彙の種類・情	③ 追加して必要な知識	④ 回答に必要な語彙・表現と同様の例
Part 1	1 (例題) 文	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	家での日常 (料理)	体の動きが伴う動詞	動詞 + 目的語 (一緒に来る語との	sing / eat / make / cook / bake / drink / v
	2 (例題) 単語	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	遊び場・屋外	位置・方向を表す語	位置関係を表す語 (up/down/aw	down / up / away / under / above / beside
	3 単語	31.5%	50.0%	60.0%	52.0%	43.5%	46.7%	0.0%	0.0%	0.0%	乗り物・移動	乗り物を表す名詞	カテゴリー語 (rocket/ship/car)	rocket / ship / car / bus / train / bicycle /
	4 単語	49.2%	75.0%	66.7%	56.0%	47.8%	53.3%	25.0%	20.0%	50.0%	服装・身につける物	衣類・身につける物の名詞	衣類カテゴリーの区別	cap / sandals / skirt / shirt / pants / shoe:
	5 単語	54.4%	100.0%	73.3%	60.0%	52.2%	60.0%	50.0%	40.0%	0.0%	自然・風景	地形・自然を表す名詞	river/lake/seaの意味区別	river / lake / sea / mountain / forest / bee
	6 単語	61.1%	100.0%	80.0%	80.0%	43.5%	60.0%	75.0%	0.0%	50.0%	家の中 (寝室)	家具・生活用品の名詞	bed/blanket/pillowの区別	bed / blanket / pillow / desk / chair / lam
	7 単語	53.8%	100.0%	86.7%	84.0%	47.8%	66.7%	25.0%	20.0%	0.0%	物の位置関係	位置・空間を表す語	前置詞 (by/over/in)	by / over / in / under / on / behind / next
	8 単語	63.4%	100.0%	93.3%	88.0%	52.2%	73.3%	50.0%	0.0%	50.0%	人との関係・集団	人数や関係を表す語	alone/together/behindの意味関	alone / together / behind / in front of / be:
	9 単語	59.0%	75.0%	100.0%	92.0%	56.5%	53.3%	25.0%	20.0%	50.0%	道路・屋外	形や様子を表す形容詞	反対語 (wide/narrow)	wide / narrow / tall / long / short / big / s
	10 文	60.0%	100.0%	60.0%	96.0%	73.9%	60.0%	50.0%	40.0%	0.0%	食事場面	体の動きが伴う動詞	動詞 + 目的語 (eat bread/cook vea	eat / cook / drink / cut / bake / mix / veg
	11 文	49.4%	100.0%	66.7%	100.0%	43.5%	60.0%	25.0%	0.0%	0.0%	家での遊び	体の動きが伴う動詞	動詞 + 目的語 (play with blocks)	clean / play / make / draw / build / cut / f
	12 文	57.5%	100.0%	73.3%	52.0%	47.8%	66.7%	50.0%	20.0%	50.0%	身支度・服装	着脱を表す動詞	動詞 + 目的語 (put on/take off +	take off / pit on / wear / dress / zipper / b
	13 文	65.8%	100.0%	80.0%	56.0%	52.2%	73.3%	75.0%	40.0%	50.0%	飲み物・台所	体の動きが伴う動詞	動詞 + 目的語 + 前置詞 (pour wa	pour drink / fill / spill / stir / add / milk /
	14 文	49.4%	100.0%	86.7%	60.0%	56.5%	26.7%	25.0%	40.0%	0.0%	屋外・木登り	体の動きが伴う動詞	動詞 + 前置詞 (climb up a tree)	sit / stand / slimb / jump / walk / run / cr
	15 文	56.4%	100.0%	93.3%	64.0%	60.9%	33.3%	50.0%	0.0%	50.0%	ペット・世話	体の動きが伴う動詞	動詞 + 目的語 (feed the fish)	feed / eat / catch / walk / clean / water pl
	16 文	54.9%	75.0%	100.0%	60.0%	69.6%	40.0%	75.0%	20.0%	0.0%	運動・競争	比較表現 (faster than)	比較表現 (faster than)	faster than / slower than / taller than / sh
	17 文	57.7%	75.0%	86.7%	64.0%	73.9%	46.7%	25.0%	40.0%	50.0%	手洗い・衛生	体の動きが伴う動詞	動詞 + 目的語 + 前置詞 (rub hanc	wash feet / wash hands / rub hands / was
Part 2	18 (例題) 特徴 (なぞ)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	動物	大きさ、長さ、体の部位、	大きさ: big/small、長さ: long/sh	大きさ: big, small, huge, tiny, tall 長さ: lo
	19 特徴 (なぞ)	48.4%	100.0%	86.7%	80.0%	43.5%	26.7%	50.0%	0.0%	0.0%	食べ物・飲み物	色、材料、用途	色: white/brown、材料: comes fr	色: white, black, red, yellow 材料: cheese
	20 特徴 (なぞ)	62.9%	100.0%	93.3%	84.0%	47.8%	33.3%	75.0%	20.0%	50.0%	乗り物	形: long/short、場所: street/roa	大きさ: big, small, huge 形: long, short, r	色、特徴、動き、生息場所
	21 特徴 (なぞ)	50.6%	100.0%	100.0%	88.0%	52.2%	40.0%	25.0%	0.0%	0.0%	動物	色: green/brown、動き: hop/swi	色: green, brown, black 動き: hop, swim,	身体部位、機能、用途
	22 特徴 (なぞ)	51.6%	75.0%	60.0%	80.0%	56.5%	46.7%	25.0%	20.0%	50.0%	体の部位	身体部位、機能、用途	身体部位: hands/arms/legs/toes	身体部位: feet, arm, finger, hands, arms, le
	23 特徴 (なぞ)	56.9%	100.0%	66.7%	84.0%	60.9%	53.3%	50.0%	40.0%	0.0%	動作	行動、道具、場所	行動: cut/mix/heat/cook、道具: 行動: use, make, mix, heat, cook, wash 道	人数、動作、道具
	24 特徴 (なぞ)	65.4%	100.0%	73.3%	80.0%	65.2%	60.0%	75.0%	20.0%	50.0%	スポーツ	人数、動作、道具	人数: team/player、動作: kick/	人数: team/player、動作: kick/
	25 特徴 (なぞ)	48.2%	100.0%	80.0%	84.0%	69.6%	26.7%	25.0%	0.0%	0.0%	動物	場所、食べ物、身体的特徴	場所: Africa/jungle、食べ物: lea	動物: giraffe, zebra, hippo, monkey, lion 4
Part 3	26 資料読み取り	55.7%	50.0%	80.0%	88.0%	73.9%	33.3%	50.0%	20.0%	50.0%	招待状	活動順序	first / schedule / activities	first / second / third / last / before / after
	27 資料読み取り	58.4%	75.0%	66.7%	92.0%	78.3%	40.0%	75.0%	40.0%	0.0%	招待状	時間・時間帯	morning / afternoon / night / wh	morning / evening / noon / midnight

「①カテゴリー」や「② 重要な語彙の種類・情報」「③追加して必要な知識」「④解答に必要な語彙・表現と同様の例」がわかります。全体の正答率の低い部分を見れば、例えば問題3や問題4が低いならば、「乗り物・移動」

「服装・身に着けるもの」が苦手なカテゴリーであり、「④解答に必要な語彙・表現と同様の例」を確認して、弱点をサポートする語の指導に取り掛かれます。

リーディング		全体	正答率	4-0					
			60.3%		2	①カテゴリー	② 重要な語彙の種類・情報	③ 追加して必要な知識	④ 回答に必要な語彙・表現と同様の例
1	(例題) 文		100.0%	100.0%		家での日常 (料理)	体の動きが伴う動詞	動詞＋目的語 (一緒に来る語との	sing / eat / make / cook / bake / drin
2	(例題) 単語		100.0%	100.0%		遊び場・屋外	位置・方向を表す語	位置関係を表す語 (up/down/aw	down / up / away / under / above / be
3	単語		31.5%	0.0%		乗り物・移動	乗り物を表す名詞	カテゴリー語 (rocket/ship/car)	rocket / ship / car / bus / train / bicyc
4	単語		49.2%	50.0%		服装・身につける物	衣類・身につける物の名詞	衣類カテゴリーの区別	cap / sandals / skirt / shirt / pants / s
5	単語		54.4%	0.0%		自然・風景	地形・自然を表す名詞	river/lake/sea の意味区別	river / lake / sea / mountain / forest /
6	単語		61.1%	50.0%		家の中 (寝室)	家具・生活用品の名詞	bed/blanket/pillow の区別	bed / blanket / pillow / desk / chair /

さらに、「正答数別人数と正答率」を見れば、上位の児童・生徒と下位の児童・生徒の境目がわかります。特に一つ上のレベルの受験者と大きな差ができているところが、英語の力を伸ばすうえで重要な部分です。例えば得点が19-15点の受験生は、問題14から問題17で、得点が24-20点の受験生と20%以

上問題17で、得点が24-20点の受験生と20%以上の正答の差が出ています。つまり、得点が19-15点の児童・生徒は、「野外・木登り」「ペット・世話」「運動・競争」「手洗い・衛生」のカテゴリーの表現がもっと身につくと、英語の力をグンと伸ばすことができます。

Reading		リーディング	全体	正答数別人数と正答率										
			正答率	39-35	34-30	29-25	24-20	19-15	14-10	9-5	4-0			
			60.3%	4	15	25	23	15	4	5	2	①カテゴリー	② 重要な語彙の種類・情報	③
Part 1	1	(例題) 文	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	家での日常 (料理)	体の動きが伴う動詞	動詞
	2	(例題) 単語	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	遊び場・屋外	位置・方向を表す語	位置
	3	単語	31.5%	50.0%	60.0%	52.0%	43.5%	46.7%	0.0%	0.0%	0.0%	乗り物・移動	乗り物を表す名詞	カ
Part 2	13	文	56.4%	100.0%	86.7%	60.0%	56.5%	26.7%	25.0%	40.0%	50.0%	野外・木登り	体の動きが伴う動詞	動詞
	14	文	49.4%	100.0%	86.7%	60.0%	56.5%	26.7%	25.0%	40.0%	0.0%	野外・木登り	体の動きが伴う動詞	動詞
	15	文	56.4%	100.0%	93.3%	64.0%	60.9%	33.3%	50.0%	0.0%	50.0%	ペット・世話	体の動きが伴う動詞	動詞
	16	文	54.9%	75.0%	100.0%	60.0%	69.6%	40.0%	75.0%	20.0%	0.0%	運動・競争	比較表現・動作動詞	比較
	17	文	57.7%	75.0%	86.7%	64.0%	73.9%	46.7%	25.0%	40.0%	50.0%	手洗い・衛生	体の動きが伴う動詞	動詞
Part 2	18	(例題) 特徴 (なぞ)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	動物	大きさ、長さ、体の部位、大	

4. おわりに

TOEFL®は使える英語を測る試験です。だから試験勉強をするのではなく、児童・生徒が使える英語を増やしていくという視点で、授業に取り組んでいきたいものです。そのためには、自分の児童・生徒の得意なことや苦手なことを知ることで、活動の幅が広がるだけでなく、児童・生徒の努力を最大限引き出すことができますし、授業の内容もより効果的になることでしょう。デルポイのアポロン

神殿の入り口には「ΓΝΩΘΙ ΣΕΑΥΤΟΝ」と刻まれていたといいます。英語では「Know Thyself」で「汝自身を知れ」という意味です。得意なことや苦手なこと、今の自分の位置や、次にすべきことを知ることが学びの出発点です。テストの結果に一喜一憂するのではなく、これまでの伸びを実感し、これからの伸びを期待するテストであってほしいと願います。

ロイロノートで模擬テストを実施する(操作方法)

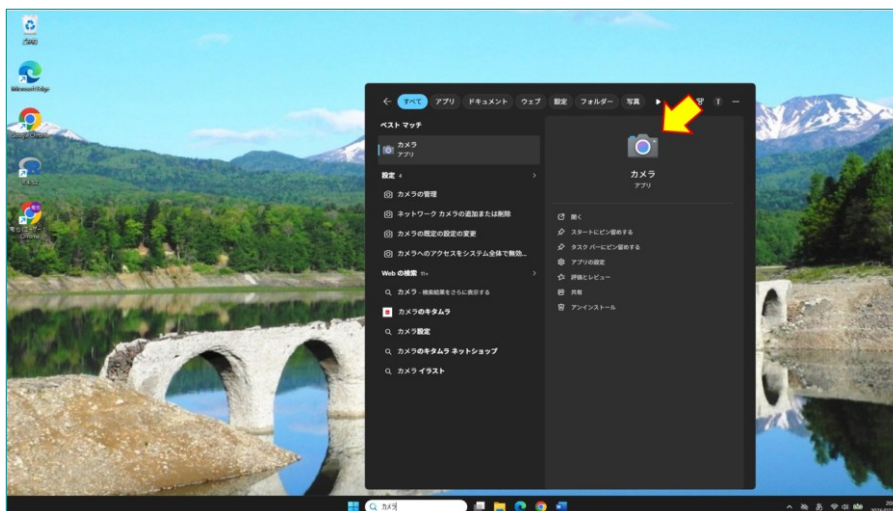
TOEFL Primary® Step1の模擬テストは、ロイロノートのテストカードとしてGEETから無償で提供されています。テストをダウンロードして授業で実施し、児童・生徒が解答に慣れたり、結果を授業改善に使ったりすることができます。

1. 準備(ページのダウンロード、インポート、ファイルのコピー)

①画面下中央の検索ボックスに「カメラ」と入力します。



②カメラアプリを開きます。



③QRのアイコンを押してQR読み取りモードにします。



←QRアイコン



④このQRコードを読み取らせます。

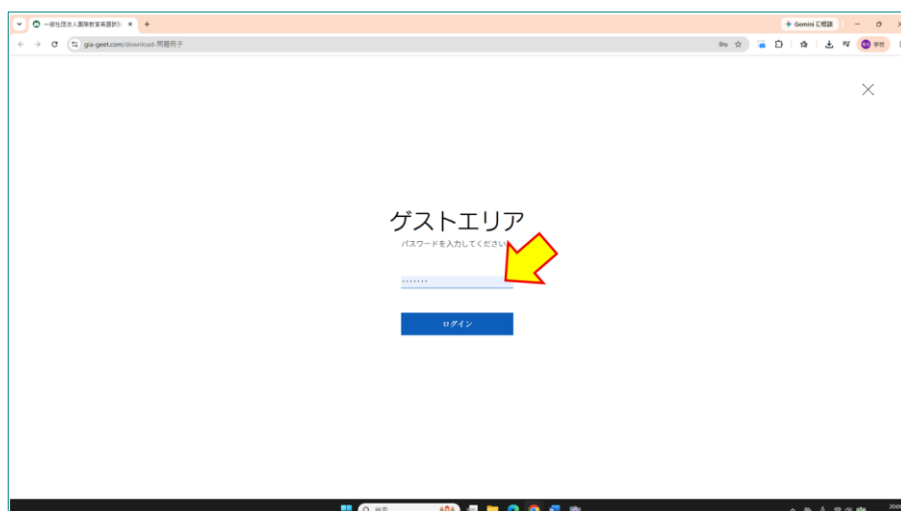
ロイロノートTOEFL模擬試テストページ



⑤QRコードが読み取れたら下部にURLが表示されるので、クリックします。



⑥GEETのホームページが表示されますので、パスワードを入力して「ログイン」をクリックします。パスワードは「toeflpj」です。



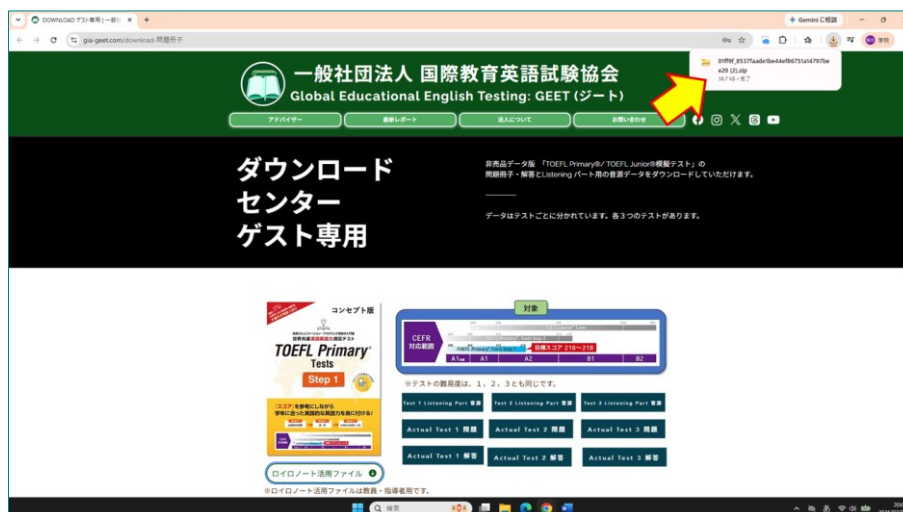
⑦ダウンロードセンターが開きます。



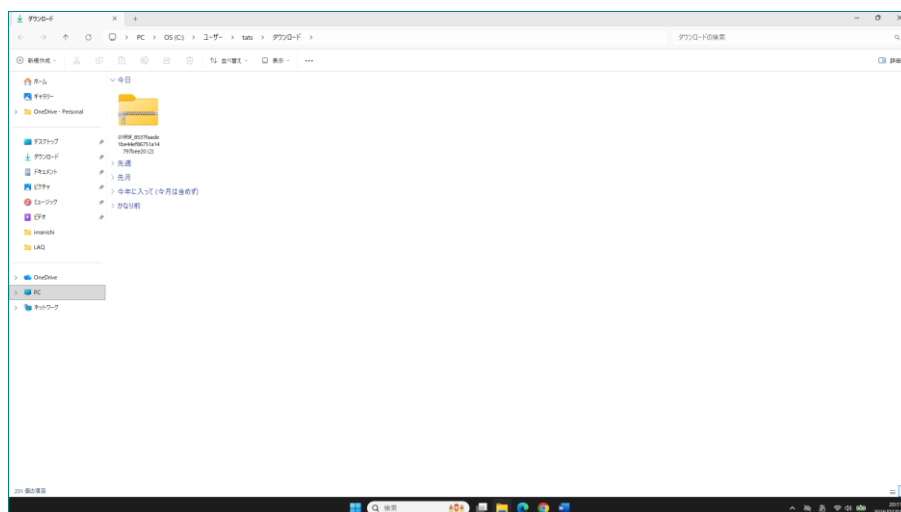
⑧下に進み「ロイロノート活用ファイル」をクリックします。



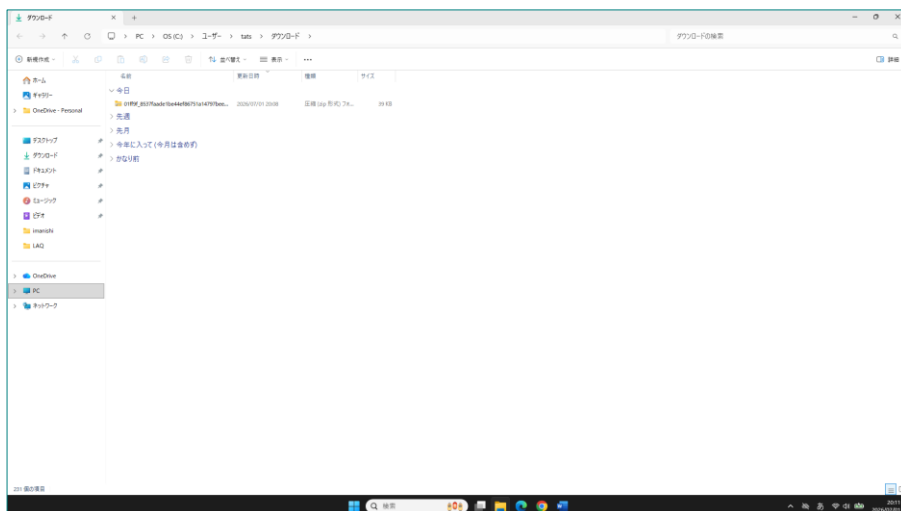
⑨ZIPファイルがダウンロードされます。



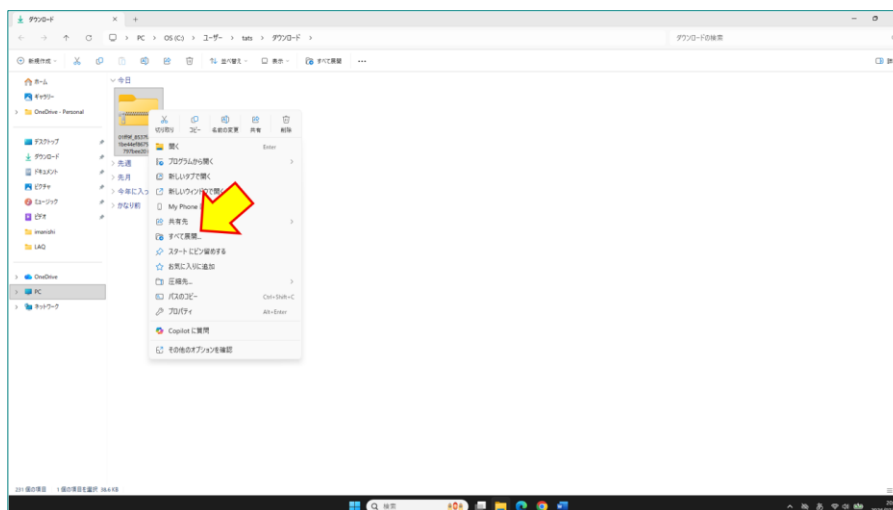
⑩ダウンロードされたファイルが保存されているフォルダを開きます。



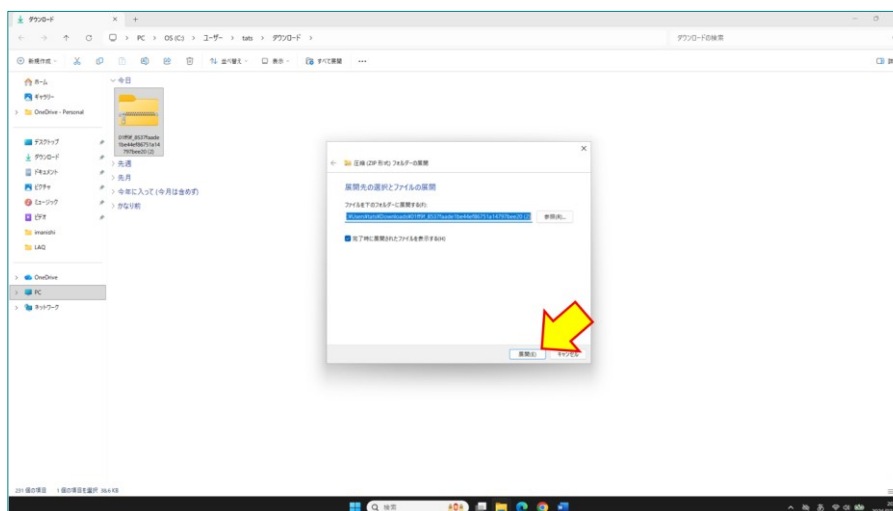
※設定によってはこのように表示されることもあります。



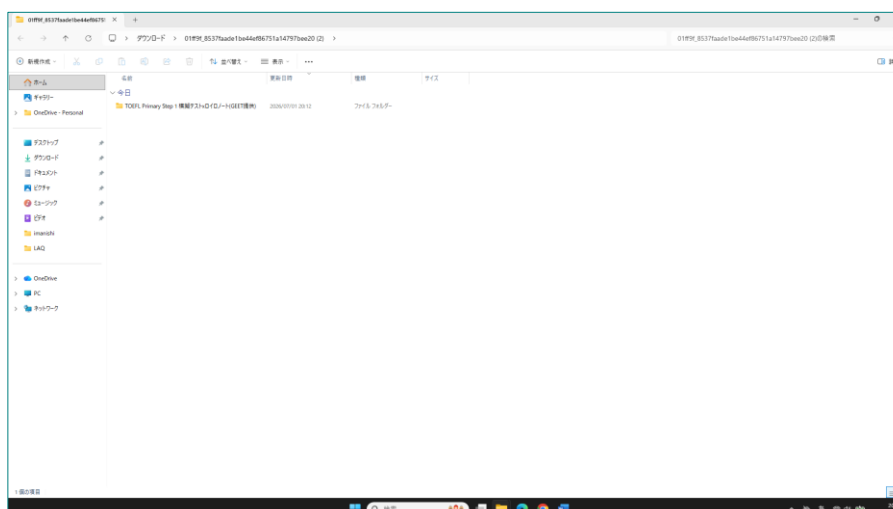
⑪右クリックして「すべて展開」をクリックします。



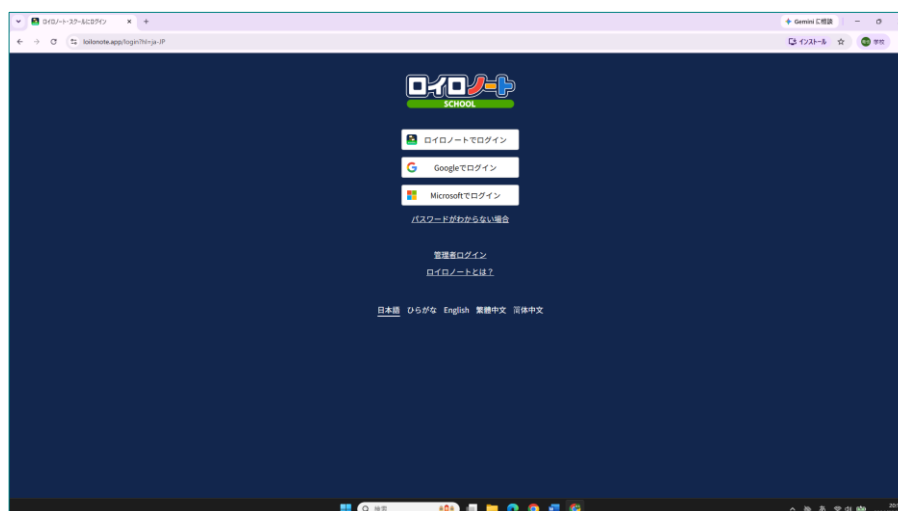
⑫「展開先の選択とファイルの展開」が開きますので、展開される場所を確認して「展開」をクリックします。



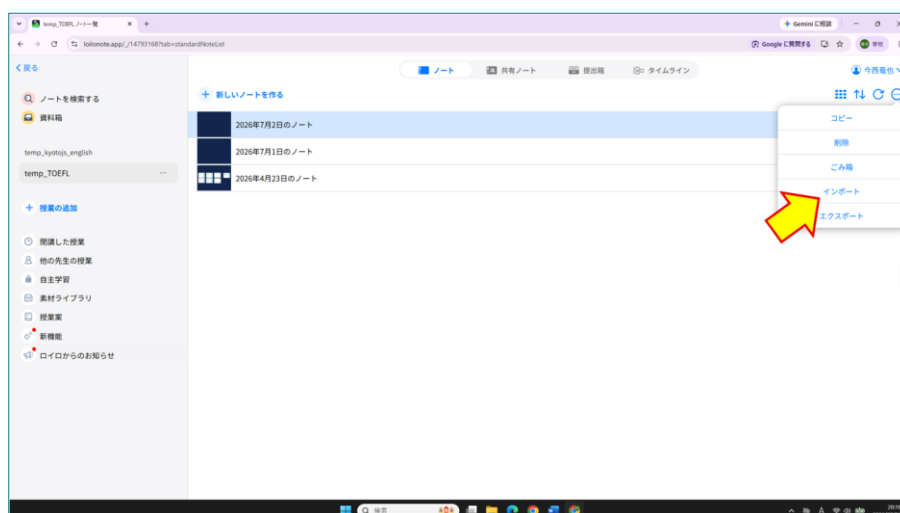
⑬指定された場所に展開されたファイルが保存されます。



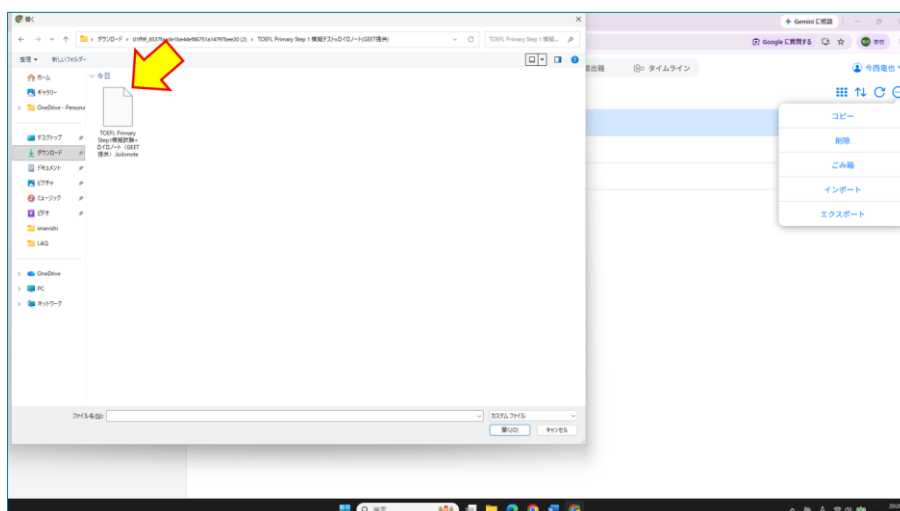
⑭インターネットを開いて、ロイロノートにログインします。



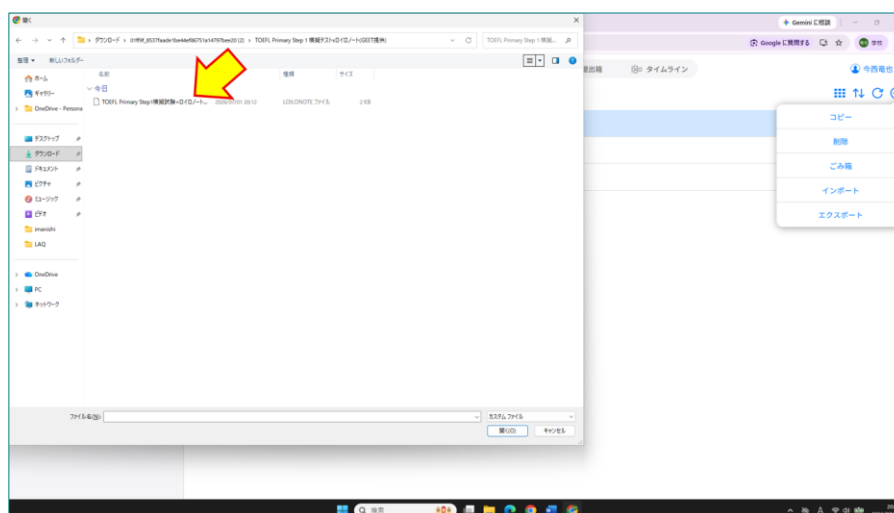
⑮テストを実施するクラスで、右上の「:」をクリックして、「インポート」をクリックします。



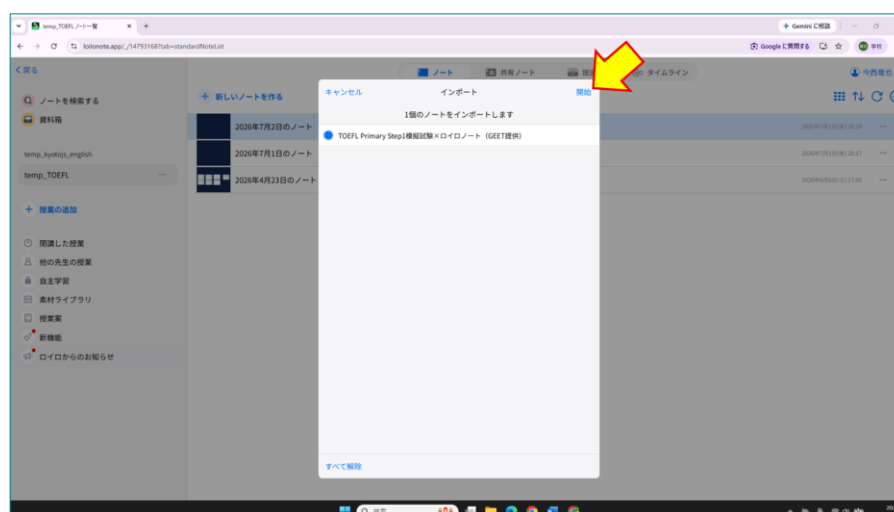
⑯先ほどダウンロードして展開したフォルダの中のロイロファイルを選んで開きます。
(ファイル名：TOEFL Primary Step1模擬試験×ロイロノート (GEET提供))



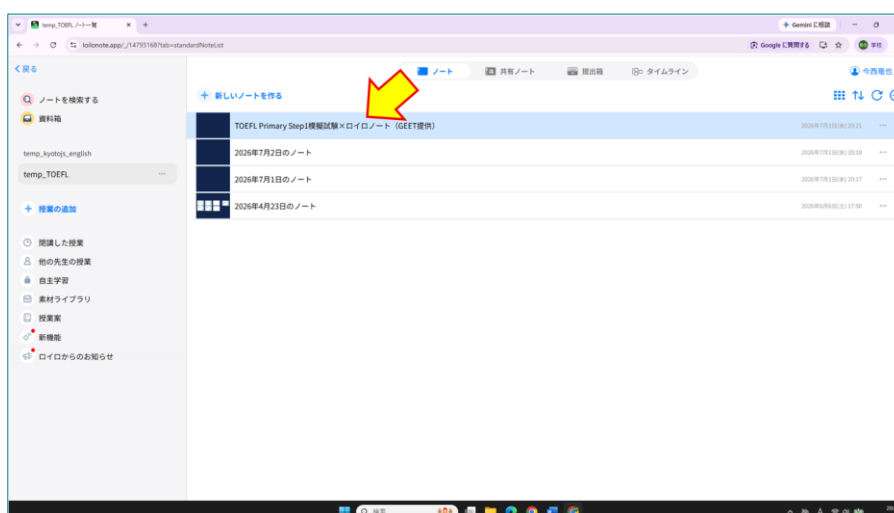
※設定によってはこのように表示されることもあります。



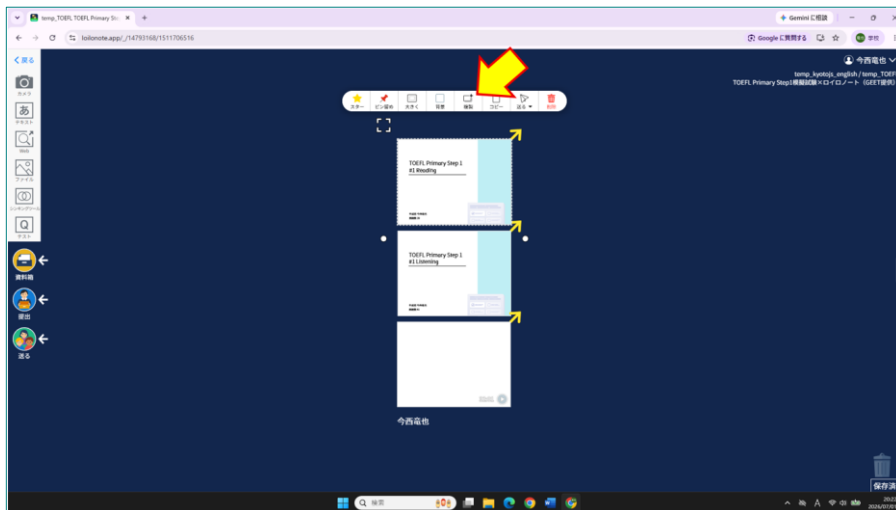
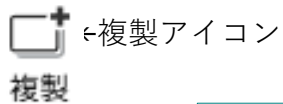
⑰開始をクリックしてインポートします。



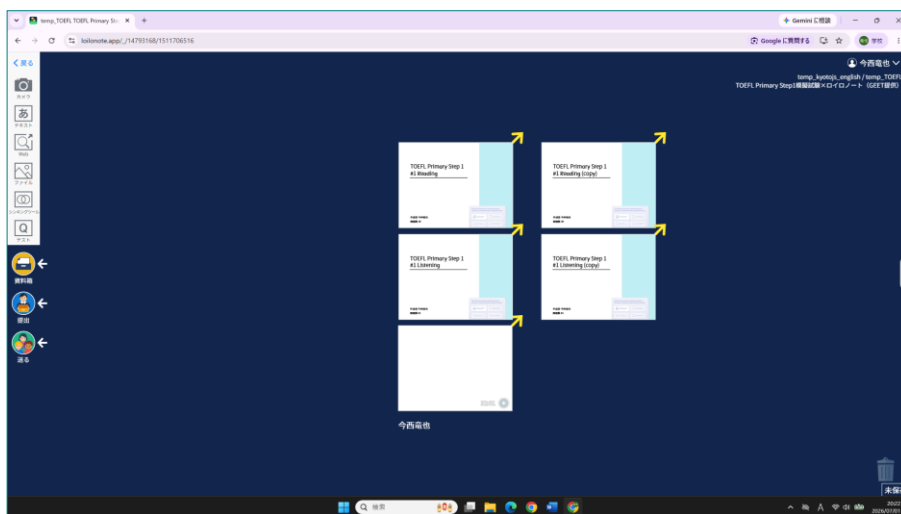
⑱インポートしたノートをクリックして開きます。



⑲リーディング問題とリスニング問題をそれぞれ右クリックし、複製します。



⑳複製したテストカードを使います。もとのテストカードは削除しても構いません。3つ目のカードはリスニングの音声ファイルです。これで準備完了です。

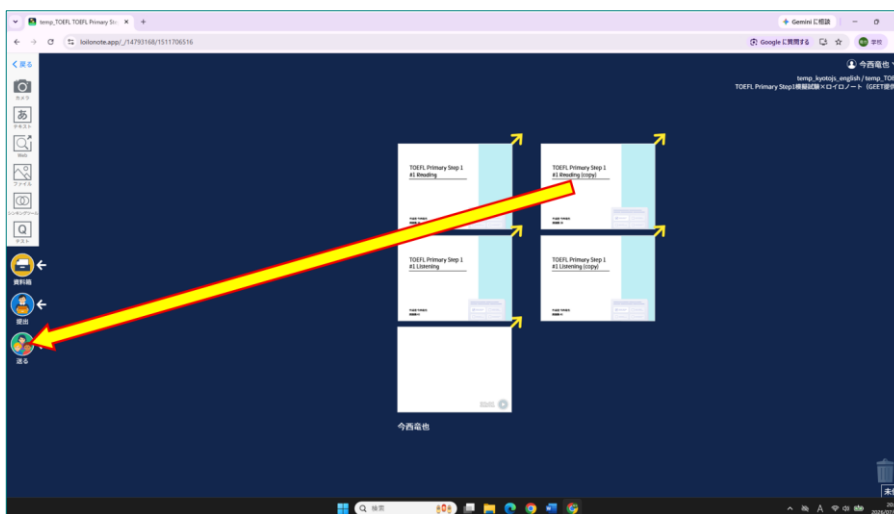


2. テストの実施(生徒へ送る、音声の再生)

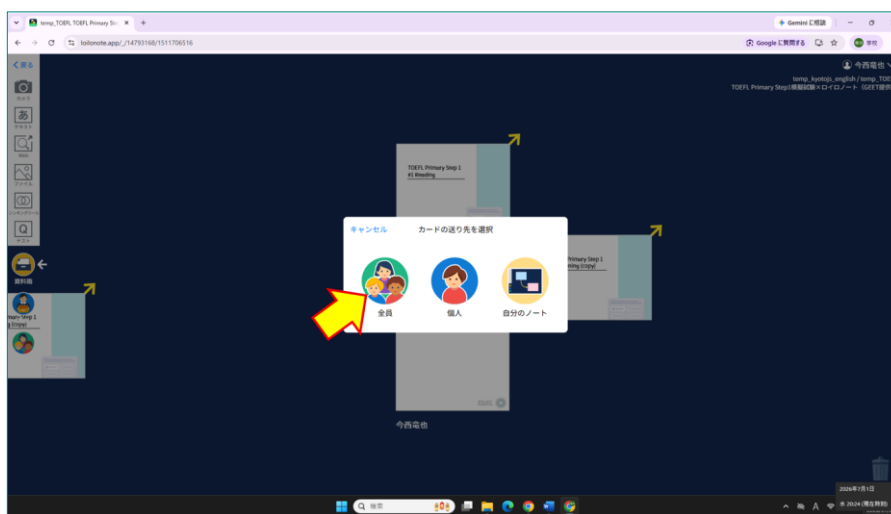
①テストカードを見童・生徒に送ります。ファイルを「送る」にドラッグ(クリックしたまま移動)します。



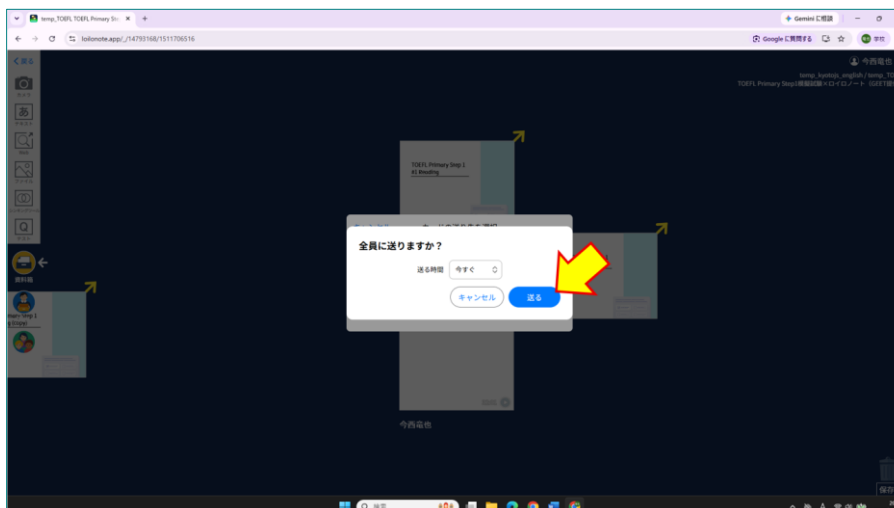
←送るアイコン



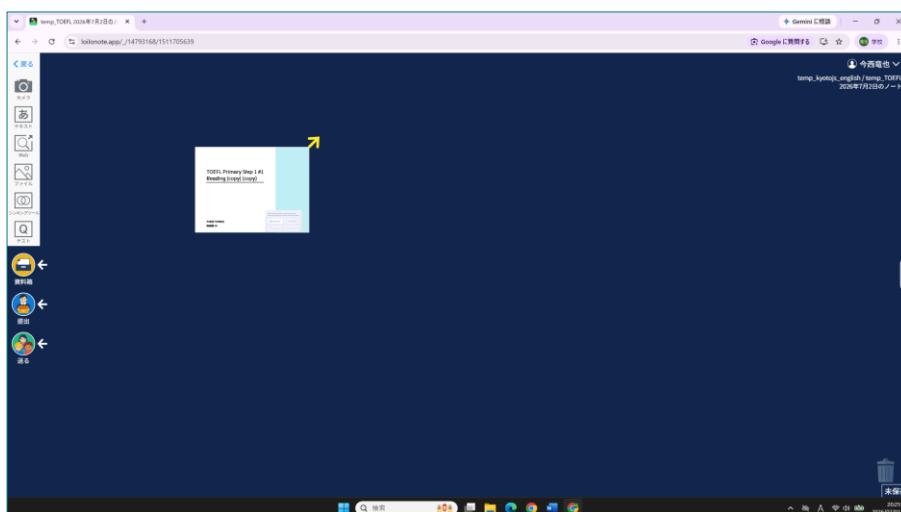
②「カードの送り先を選択」で「全員」をクリックします。←全員アイコン



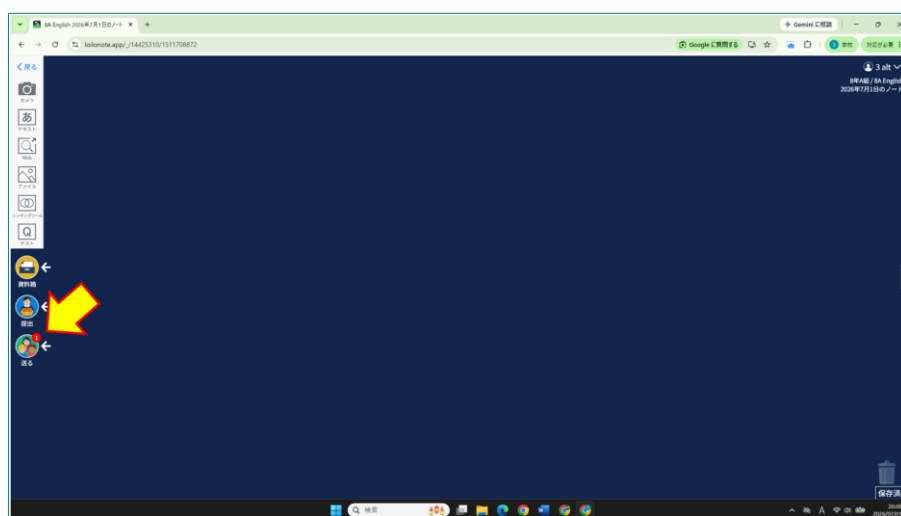
③「全員に送りますか？」と確認されるので、「送る」をクリックします。



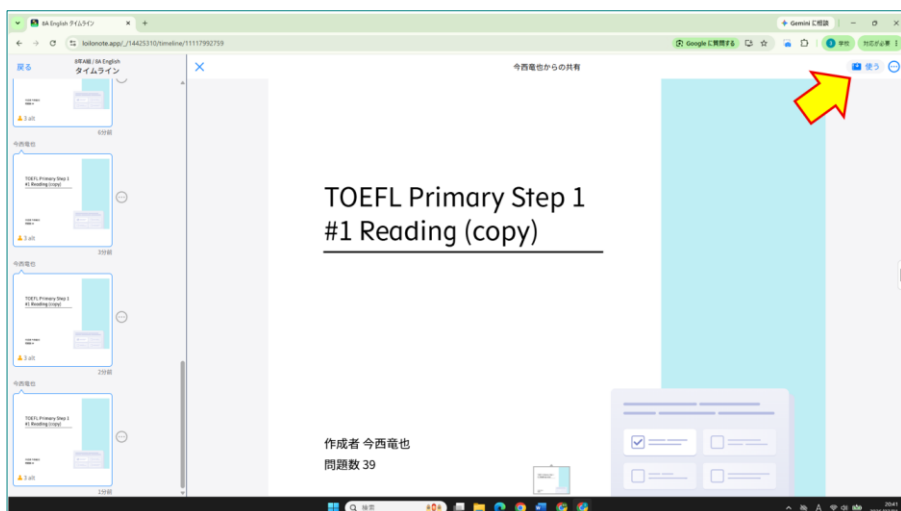
- ④児童・生徒に届いたテストカードを開かせて解答させます。試験時間は30分です。
※児童・生徒は自宅でも解答できます。 児童・生徒の画面にカードが現れた様子↓



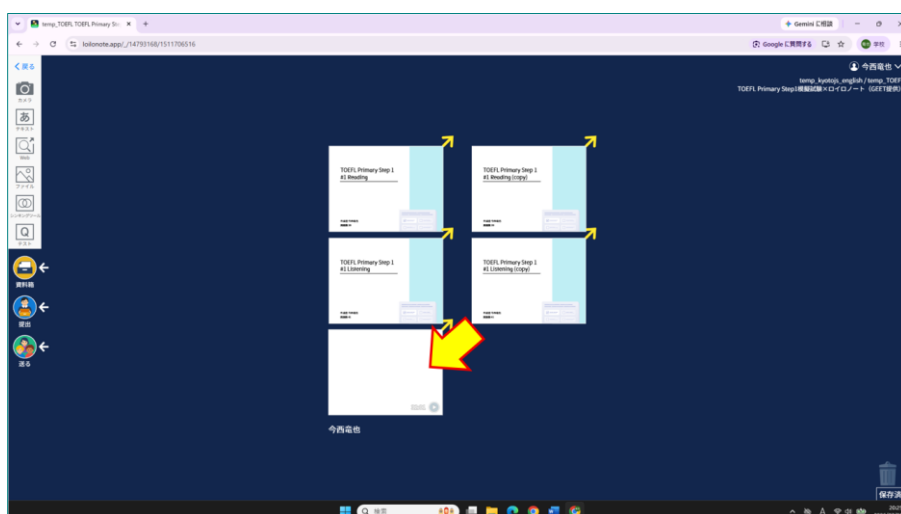
※児童生徒のスクリーンに送られたテストカードが表示されない場合は、「送る」の中に届いていることがあります。



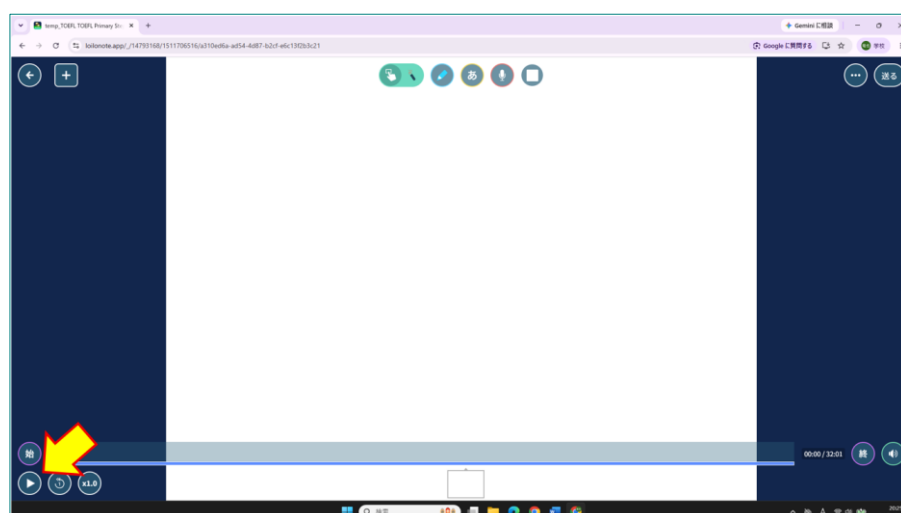
届いているカードをクリックして、右上の「使う」をクリックするとスクリーン上に表示されます。



⑤リスニング問題では、音声ファイルを開いて再生します。

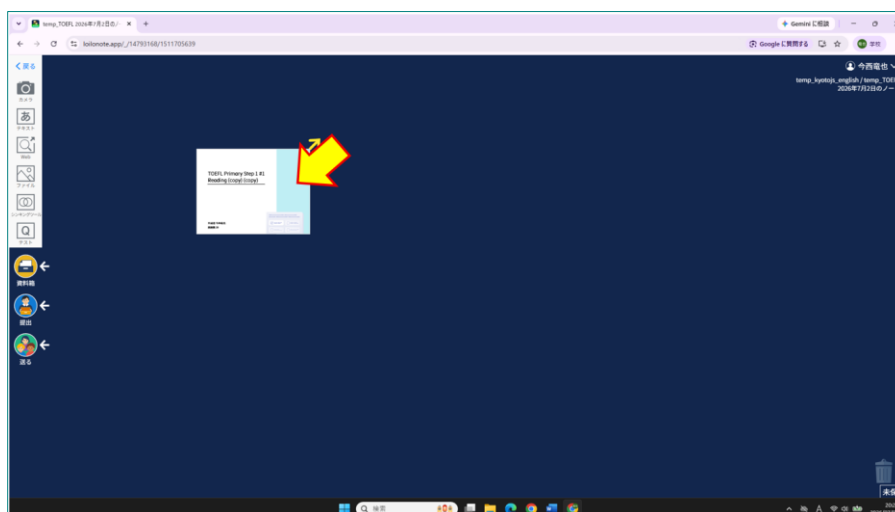


⑥教室内のモニターやスピーカーに接続されていることを確認してから再生ボタンを押して下さい。音声は32分間流れます。



3. 児童・生徒の解答からの自動採点と解説(生徒の手順)

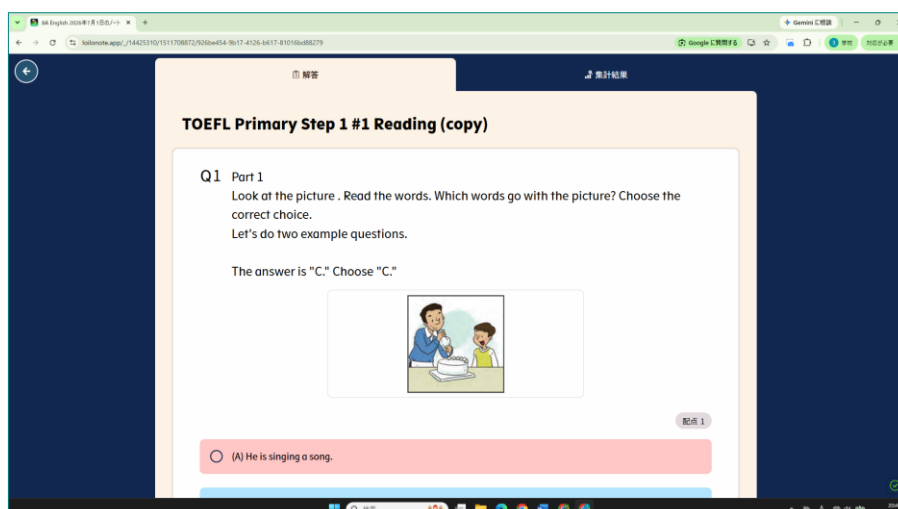
①届いたテストカードを開きます。



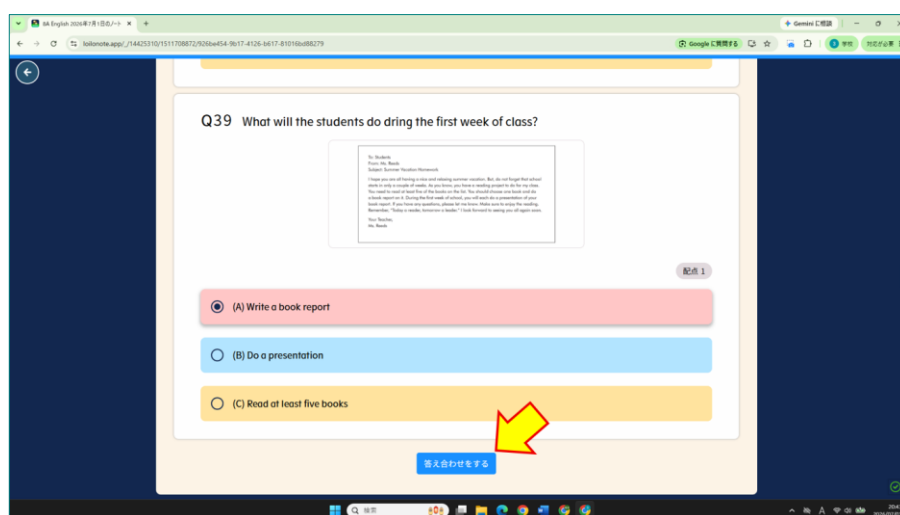
②「解答」をクリックします。



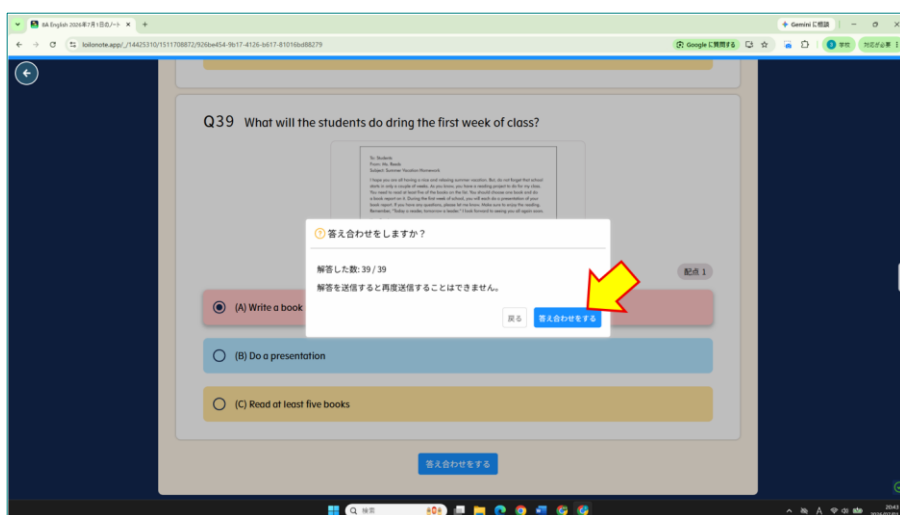
③問題が表示されるので、解答します。



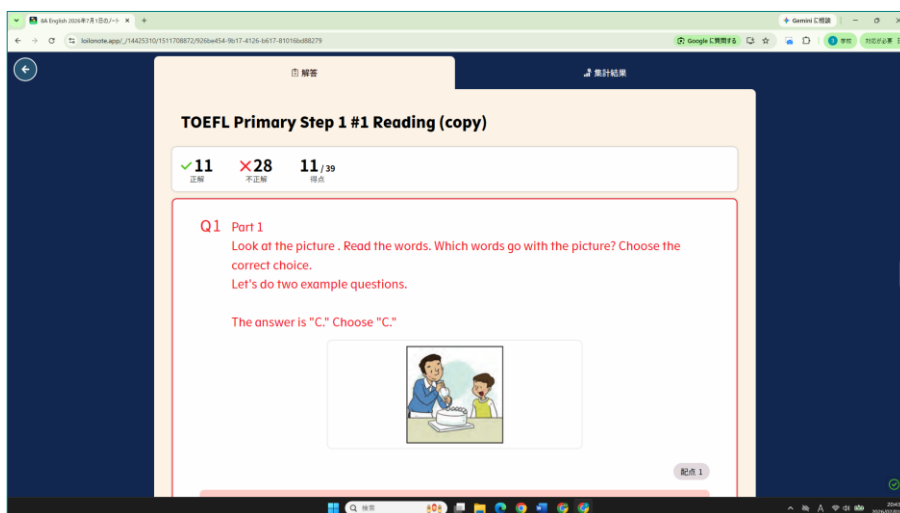
④解答が終わったら最後に「答え合わせをする」をクリックします。



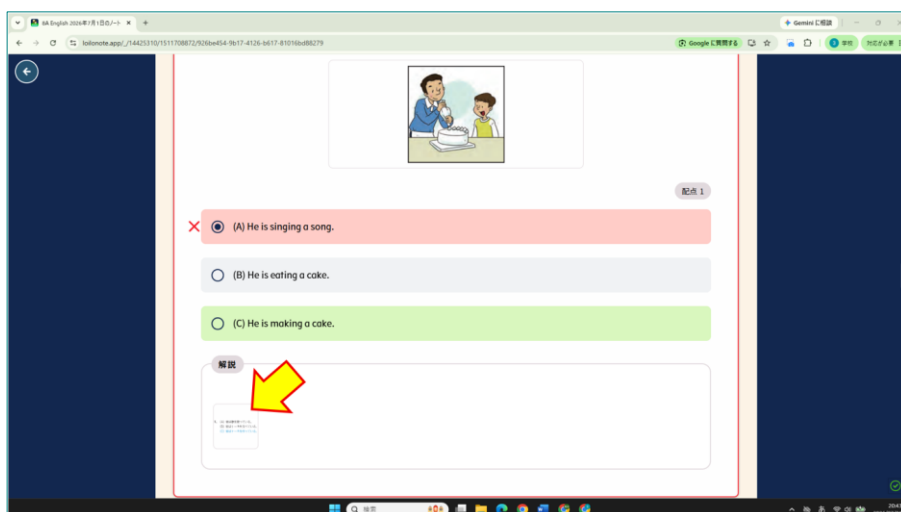
⑤確認画面が出るので、「答え合わせをする」をクリックします。



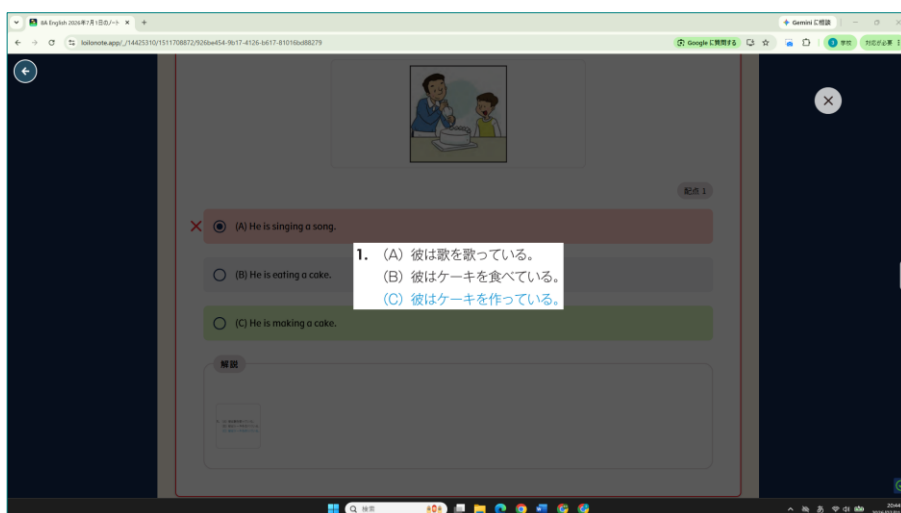
⑥自分の解答に対する採点が自動で行われ、問題と自分の解答が表示されます。



⑦各問題の「解説」をクリックします。



⑧各問題の解説が表示されます。

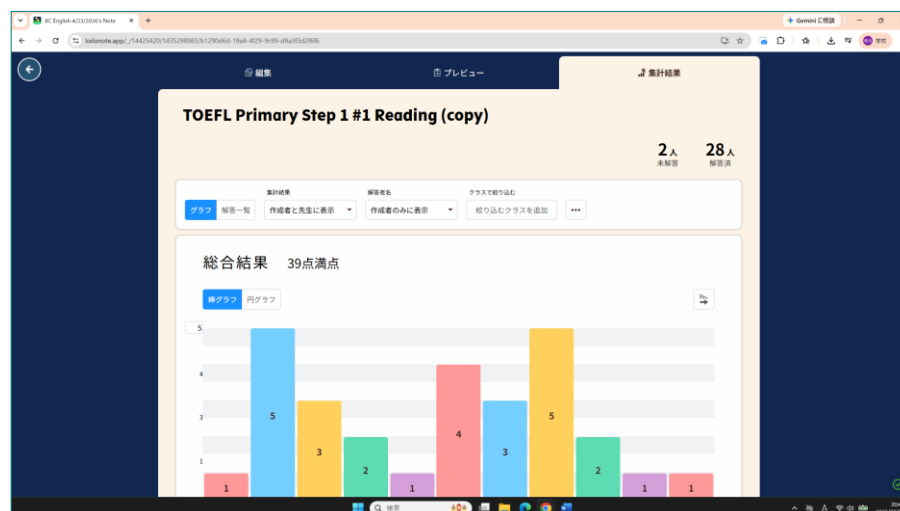


4. テスト後の分析・振り返り(教師の手順)

①テストカードを開き、「結果」をクリックします。



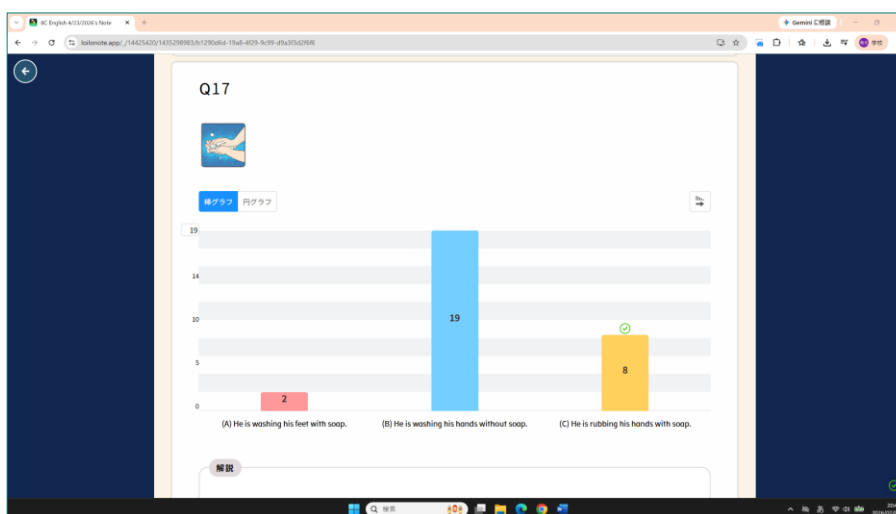
②集計結果のページが開きます。



③「総合結果」では得点の分布が確認されます。

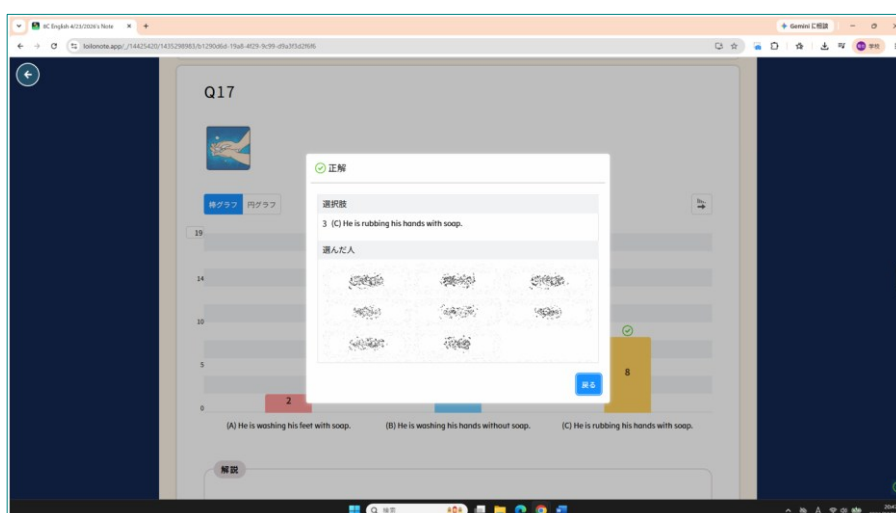


④続いてそれぞれの問題の回答結果が表示されます。

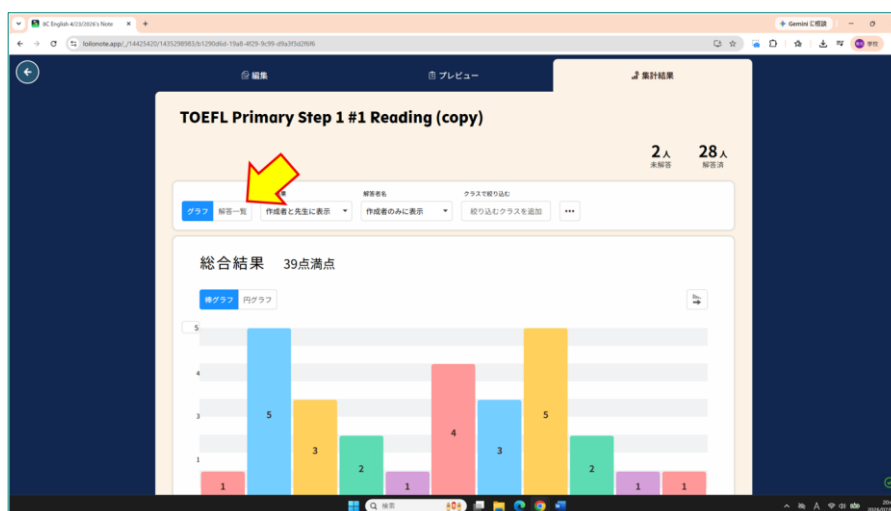


⑤グラフをクリックすると、そのグラフに該当する生徒が確認できます。

※正答した生徒や間違った選択肢を選んだ生徒を確認できます。



⑥「解答一覧」をクリックすると、それぞれの生徒の解答が表示されます。



⑦それぞれの生徒ごとに解答の正否が確認できます。また、名前や得点で並び替えることもできます。

TOEFL Primary Step 1 #1 Reading (copy)

2人 28人
未回答 回答済

グラフ 解答一覧 作成者と先生に表示 作成者のみに表示 絞り込むクラスを追加

全ての解答 名前を検索

名前	解答日時	得点	Part 1	Part 2	Part 3
1	2026/6/2 10:28:37	34 / 39	Q1 Look at the picture. Read the words. Which words go with the picture? ✓ (C) He is making a cake.	Q2 What does the arrow show? ✓ The answer is "B." Choose "B." ✓ (B) Up	Q3 問題3 ✓ (A) Rocket
2	2026/6/2 10:29:23	36 / 39	✓ (C) He is making a cake.	✓ (B) Up	✓ (A) Rocket
3	2026/6/2 10:29:34	38 / 39	✓ (C) He is making a cake.	✓ (B) Up	✓ (A) Rocket
4	2026/6/2 10:29:38	32 / 39	✓ (C) He is making a cake.	✓ (B) Up	✓ (A) Rocket
5	2026/6/2 10:29:41	28 / 39	✓ (C) He is making a cake.	✓ (B) Up	✓ (A) Rocket
6	2026/6/2 10:29:42	38 / 39	✓ (C) He is making a cake.	✓ (B) Up	✓ (A) Rocket

Excelでダウンロード

⑧「Excelでダウンロード」をクリックすると集計結果をエクセルで保存できます。

TOEFL Primary Step 1 #1 Reading (copy)

2人 28人
未回答 回答済

グラフ 解答一覧 作成者と先生に表示 作成者のみに表示 絞り込むクラスを追加

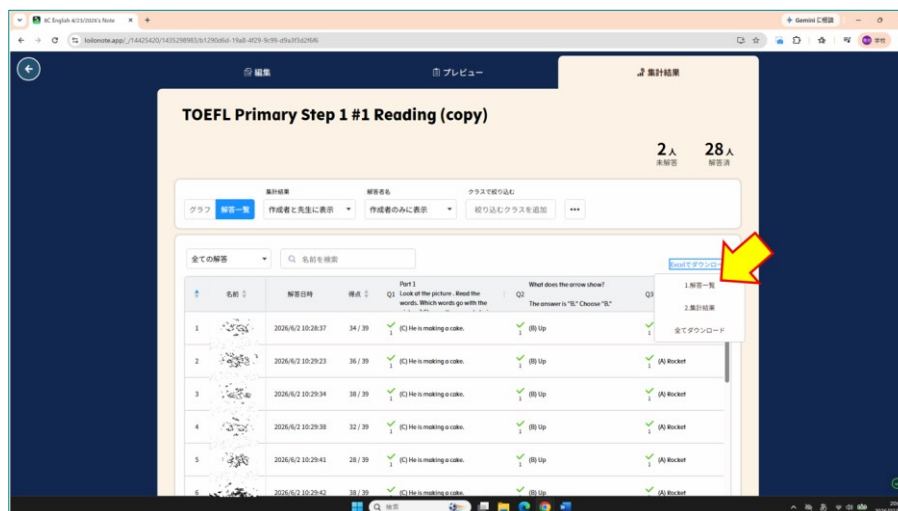
全ての解答 名前を検索

名前	解答日時	得点	Part 1	Part 2	Part 3
1	2026/6/2 10:28:37	34 / 39	Q1 Look at the picture. Read the words. Which words go with the picture? ✓ (C) He is making a cake.	Q2 What does the arrow show? ✓ The answer is "B." Choose "B." ✓ (B) Up	Q3 問題3 ✓ (A) Rocket
2	2026/6/2 10:29:23	36 / 39	✓ (C) He is making a cake.	✓ (B) Up	✓ (A) Rocket
3	2026/6/2 10:29:34	38 / 39	✓ (C) He is making a cake.	✓ (B) Up	✓ (A) Rocket
4	2026/6/2 10:29:38	32 / 39	✓ (C) He is making a cake.	✓ (B) Up	✓ (A) Rocket
5	2026/6/2 10:29:41	28 / 39	✓ (C) He is making a cake.	✓ (B) Up	✓ (A) Rocket
6	2026/6/2 10:29:42	38 / 39	✓ (C) He is making a cake.	✓ (B) Up	✓ (A) Rocket

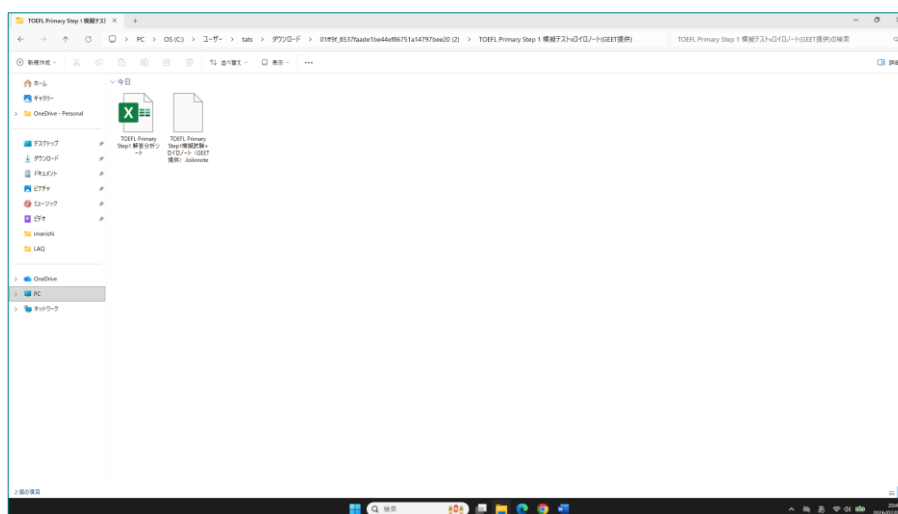
Excelでダウンロード

5. 「解答分析シート」(GEET提供)を使って回答結果を分析する

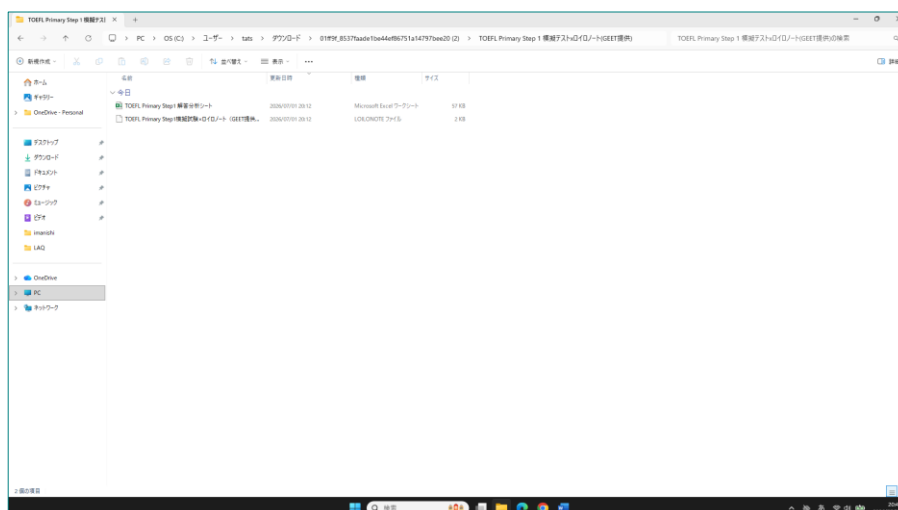
①「Excelでダウンロード」から「1. 解答一覧」をクリックして保存します。ファイルはそれぞれ「TOEFL Primary® Step 1 #1 Reading (解答一覧)」「TOEFL Primary® Step 1 #1 Listening (解答一覧)」になります。



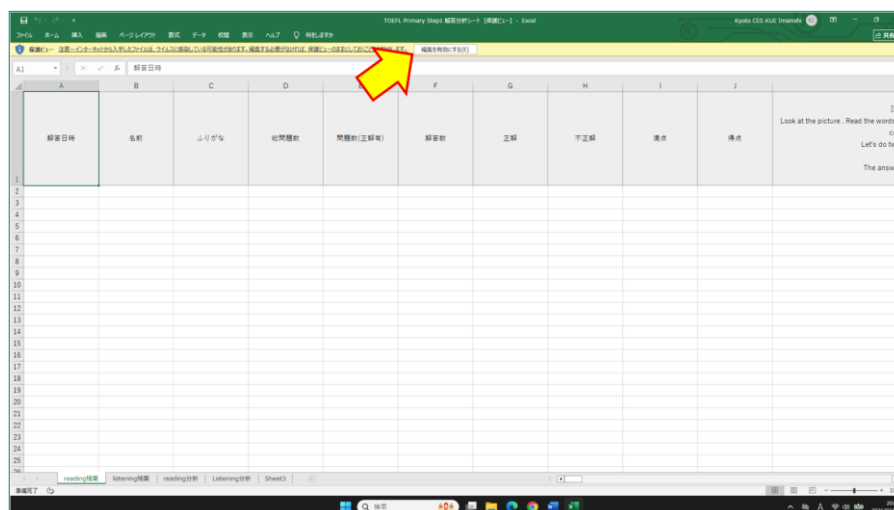
②ダウンロードし展開したフォルダの中から「TOEFL Primary® Step 1回答分析シート」を見つけてみます。



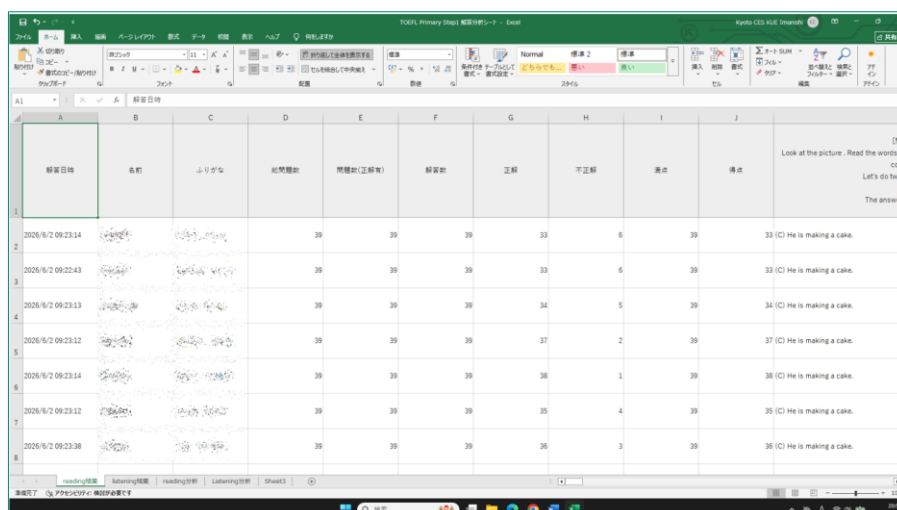
※設定によっては以下のように表示されている場合もあります。



③「TOEFL Primary® Step 1回答分析シート」を開き、「編集を有効にする」をクリックします。



④リーディングとリスニングの「回答一覧」を開きCtrl+Aで全選択、Ctrl+Cでコピーし「TOEFL Primary® Step 1回答分析シート」の「reading結果」「listening1結果」のシートに貼りつけます。



⑤「reading分析」と「listening分析」のそれぞれのシートに全体の正答率や得点ごとの各問題の正答率が表示されます。

temp1 - Excel													Kitty CYS K10 Translators												
ホーム 挿入 参照 送信元データ 表 図表 ツール													ファイル 開始 挿入 表 参照 ツール												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン													リボーン												
リボーン																									

